

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

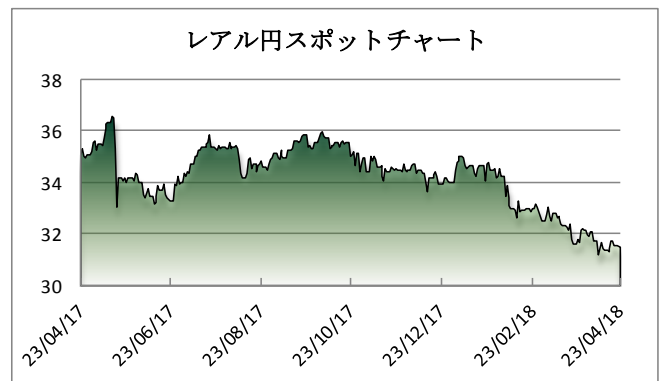
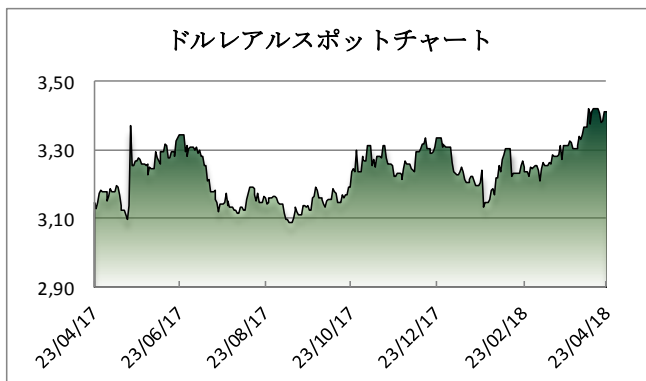
昨日のドルレアルスポット相場は、地政学リスクや米中貿易戦争への懸念が後退する中、米長期金利上昇に伴うグローバルなドル買いを背景にドル高レアル安が進行し、節目となる3.45台を突破した。短期的なレンジとして意識されている3.37-3.43を抜けたことで、2016年12月以来となる3.50台への到達が意識される展開。米中関係の改善それ自体はレアルを含む新興国通貨にとっても買い材料となるはずであるが、レアルについては大統領選を巡る不確実性の高まりが投資家に嫌気されており、レアル安トレンドが定着しつつある。

Eduardo Guardia財務相は昨日、ブルームバーグ社とのインタビューにおいて、「ブラジルは経済の効率性と持続的な成長を確保するため、国内経済を世界を開放しなければならない」と語った。また、①同国は米中間の貿易摩擦から短期的には利益を得ることができるが、明確で透明性の高いルールに基づく自由貿易を支持すべきであり、保護主義の台頭は拒絶されるべき、②南米関税同盟であるメルコスールとEUが貿易交渉を再開したことは良い事例である、③ブラジルは国際経済との関係性をより深めるべきである、④より多くを輸入し、より多くを輸出することを通じて経済はより開放的となり、同国の持続的成長と生産性向上に寄与する、との見解を示した。なお、今回のインタビューはEUとメキシコが週末22日に新たな自由貿易協定(FTA)について大筋合意に達したことを踏まえて実施されている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月20日	4月23日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,4130	3,4526	1,16%	4,23%	3,1210	3,4534
	対円	JPY	31,54	31,49	-0,16%	-0,42%	35,13	31,15
	対ユーロ	BRL	4,1936	4,2145	0,50%	2,99%	3,8531	4,2542
円	対ドル	JPY	107,66	108,71	0,98%	3,79%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	132,28	132,71	0,33%	2,56%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	85.550	85.603	0,06%	1,45%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	169,40	169,93	0,31%	-0,91%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,77	9,91	1,43%	4,14%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,22	6,23	0,16%	-0,24%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3592	2,3592	0,00%	2,95%	2,3616	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	201,92	200,73	-0,59%	2,28%	203,92	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。